

重要取組シート

農業委員会事務局

取組項目		農業委員会事務の専門知識等に関する研鑽	
現状・課題		農業委員及び農地利用最適化推進委員は、農業に識見を有する者として任命又は委嘱されているが、地域や現場への精通や情報共有とともに、農業を取り巻く情勢や農地法等関連法令の専門知識について、一層深く理解する必要がある。そのことにより、総会での議決及び地域からのさまざまな相談への対応が可能となる。	
取組の内容		<p>農業委員会業務に深く関係のある専門知識や農地法等に基づく許可等に関連する具体的事例について、時宜に合った事例研究等をおこなう。</p> <p>事務局職員についても、委員を補助し、事務手続き等を適正かつ円滑におこなうための専門知識のレベルアップを図れるよう、経験者の職員を中心に、さらなるオン・ザ・ジョブ・トレーニング等をおこなう。</p>	
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> (通年) 委員による事例研究、転入者等を対象とした事務局職員の研修・オン・ザ・ジョブ・トレーニング等	
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> (通年) 委員による事例研究、転入者等を対象とした事務局職員の研修・オン・ザ・ジョブ・トレーニング等 <input type="checkbox"/> (10月) 農業委員会ネットワーク機構主催の会議における講義研修等 <input type="checkbox"/> (11月) 優良事例・先進事例等に関する市外見学研修等	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> (通年) 委員による事例研究、転入者等を対象とした事務局職員の研修・オン・ザ・ジョブ・トレーニング等 <input type="checkbox"/> (3月) 関係機関による講義研修等	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 委員改選が予定されており(7月)、本年度の取組を継続しておこなうとともに委員新任者研修等をおこなう。	
進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 委員による事例研究、転入者等を対象とした事務局職員の研修・オン・ザ・ジョブ・トレーニング等(4～7月)	
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 委員による事例研究、転入者等を対象とした事務局職員の研修・オン・ザ・ジョブ・トレーニング等(8～11月) <input type="checkbox"/> 大阪府農業委員会大会における講義を委員研修として聴講(10月) <input type="checkbox"/> 農福連携の優良事例に関する委員市外見学研修実施(11月)	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 委員による事例研究、転入者等を対象とした事務局職員の研修・オン・ザ・ジョブ・トレーニング等(12～3月) <input type="checkbox"/> 大阪府農業会議による講義を委員研修として聴講(3月)	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	4-(7) 次世代につなげる農業の促進	
	寄与する KPI	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合(概ね6か月以内)[現状値: 42.8%(2019年度)]	目標値(2025年度) 55.0%
未来都市計 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 2	飢餓をゼロに
	寄与する KPI	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合(概ね6か月以内)[現状値: 42.8%(2019年度)]	目標値(2023年度) 50.0%